

こうだいいけ いしづ しきていたい
 上田池ダム石積み式堤体

所在地：南あわじ市 神代社家



桜と石積み式堤体



紅葉と石積み式堤体



山側から見た石積み式堤体



水路トンネル

上田池ダムは、昭和7（1932）年に竣工された農業用貯水ダムで、粗石モルタル造堰堤をもつ農業用ダムの中では、我が国最大の堤高規模をもち、また、全国で10件しかない戦前の農業用重力式コンクリートダムのうちのひとつとなっています。

淡路島には水源となる高い山がなく、河川が少ない為、人々は水不足に悩まされてきました。美しさと力強さを兼ね備えたダムの石堤は、淡路島の近代土木技術の発達と、安定した農業用水の供給による農業振興の幕開けを物語っています。

上田池にたたえられた水面は、周辺の緑とともに日々刻々と面影を変え、四季折々の景観が楽しめます。天気の良い日には、堰堤からははるかに播磨灘が眺望できます。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - ✓ 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC から国道 28 号を南下し、県道 535 号線を左折。車で約 30 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図